

○佐渡SDGsパートナーの主な活動まとめ（令和5年度更新64社）

3側面		主な取組	件数
環境	1	・紙のインフォメーション配布の取りやめ デジタル化	5
	2	・客室エアコン等の温度管理（午前11時全室一斉OFF等）	2
	3	・トイレトーパー使い切り	
	4	・使用済み使い捨てカイロの回収	2
	5	・プルタブの回収	2
	6	・ペットボトルキャップの回収	2
	7	・水道光熱費を毎日検針し、数値化 使用量の把握に努め抑制	3
	8	・掃除機をかけない、エコ連泊プランの推奨	
	9	・リネン交換不要の作成	
	10	・凝固剤を使用し、カップ麺などの残り汁は固めて可燃物廃棄	
	11	・レジ袋 海を守る寄付金付きを使用	
	12	・全客室 バイオマスプラスチック製品アメニティを使用	
	13	・全客室 ユニットアメニティをオーガニック製品に変更	
	14	・館内随所に、再生プラスチック製品の導入	
	15	・食品の忘れ物 フードバンク佐渡へ寄付	
	16	・環境に配慮したオリジナル包装紙による紙袋制作	2
	17	・使い古したタオルの寄付（保育園、社会福祉法人など）	
	18	・地域保全活動への参加（工事現場内の道路の草刈りやゴミ拾い。海岸清掃）	26
	19	・電気自動車等のグリーン化特例対象車の導入	9
	20	・省エネの推進（ハイブリッド式重機・太陽光発電の設備設置、PHV・ハイブリッド車）	4
	21	・海藻養殖によるブルーカーボン推進。	
	22	・ウエットスーツ生地端切れを使用した新商品の製造	
	23	・古紙・段ボールのリサイクル推進	7
	24	・海と日本プロジェクト受入・コーディネート	
	25	・地域食材を使ったメニューを提供、食品ロス削減に貢献	2
	26	・太陽光パネル、蓄電池を導入	7
	27	・学校蔵に東京大学未来ビジョン研究センターと芝浦工大の地域共創基盤研究センターのサテライト研究室を設置。環境循環から持続可能な未来づくりを考える	
	28	・残材料のリサイクル（SDGS目標12）	
	29	・1人当たりのコピー用紙使用量の削減（SDGS目標15）	4
	30	・ゴミの分別によるゴミの抑制	9
	31	・環境面のエコ率を数値目視化	
	32	・2022年大雪後の竹林整備	
	33	・事務所内LEDの昼休みの消灯	2
	34	・海洋環境の保護（低燃費運航による排出ガスの削減）	
	35	・循環型飼育（黒豚）	
	36	・水産物資源の種苗生産・放流等による漁師の収入源を確保し、漁師離れを防ぐ	
	37	・業務上発生する廃棄物の有効活用・リサイクル	7
	38	・佐渡産木材（アテビ）の活用による森林資源への貢献	
	39	・高効率設備（給湯器等）への更新による低炭素化	
	40	・トキの餌場となりうる河川の自然再生事業展開	

	41	・田んぼの生きものの生息環境をビオトープとして整備	2
	42	・無農薬・無化学肥料の農作物の生産・提供・販売	2
	43	・生ごみ堆肥変換	
	44	・里山環境の整備として、林や竹林を除伐	
	45	・事務所内照明のLED化	5
	46	・端材を燃料として活用した温水ボイラーの導入（ペレット含む）	3
	47	・書類をPDF化、クラウド保存	
	48	・役員が（コンポストで作成した肥料を使った）農作物を従業員に提供	2
	49	・帳票等の保存文書の電子化による紙使用枚数の削減	8
	50	・社屋の断熱性改善による冷暖房効率の向上	
	51	・島内スポーツイベント ボランティア参加	3
	52	・世界文化遺産登録・保存活動	
	53	・「手前の商品から取って」カード作成・配布による食品ロス削減(令和4年度)	
	54	・マイバック推進運動によるビニール削減（令和5年度）	
	55	・EM廃油石鹼作り	
	56	・「生きものを育む農法」の推進	
	57	・マイクロプラスチック流出防止のための浅水代掻きの推進	
	58	・もみがらの有効活用（堆肥化・土壌還元）	
	59	・佐渡トキ応援プロジェクトの実施	2
	60	・小佐渡山中の棚田ビオトープ維持活動を実施	
	61	・サドガエルの保全活動を実施	
	62	・大学生・大学院生を対象として環境教育実習の実施	
	63	・佐渡市で小中高生を対象とした環境学習を実施	
	64	・廃材やゴミ、漂流物等を素材とする作品制作、展示	
	65	・廃棄ロスされる島の食材を販売	
社会	66	・フードバンクさど登録者へ、モーニングプレゼント（冬季期間）	
	67	・生活保護世帯、通信制高校生の採用 社会自立応援	
	68	・次世代、女性管理職、高齢者、地元民、ワーキングママ、障がい者などの採用。人財育成の強化。	
	69	・パートスタッフの短時間労働への理解	
	70	・ピンクリボンの宿 登録	
	71	・健康診断の実施と、パートスタッフへ年次有給休暇の取得推奨	2
	72	・各部門 女性リーダーの活躍	
	73	・メンタルヘルスの相談窓口の設置	
	74	・男女の色分けの廃止（大浴場ロッカーキーのタグの色を統一）	
	75	・海外からの就労者、インターンシップの受入れ	9
	76	・地元鬼太鼓の披露（GW,お盆）	
	77	・課題解決型職場体験の積極的受入れ	15
	78	・特別支援学校の職場体験受入れ	2
	79	・清掃スタッフの男女同様ユニフォーム着用	
	80	・客室インフォメーションブックに、近隣ハザードマップの設置	
	81	・災害時、島民へ大浴場の開放（入浴支援）	
	82	・寒波到来時にユニットバスに水張を推奨し、断水に備える協力の呼びかけ	
	83	・羽茂川内水面漁協さんの「鮎の稚魚放流」のお手伝い	
	84	・モーニングセミナー開催による経営者の集い（課題共有）	

85	・再雇用制度を活用した知識・技術の継承	
86	・子どもレストラン・チャレンジカフェ（様々な立場の方が能動的に集える場）	
87	・高齢者等の地域見守り活動	
88	・地域振興事業の実施による地域の賑わいを創出	
89	・「学校蔵の特別授業2023」を実施、藻谷浩介さん養老孟司さんを講師にお迎えし、佐渡の高校生をはじめ80名を超える参加者と一緒に「佐渡から考える島国ニッポンの未来」を考える。	
90	・学校蔵で「酒造り体験プログラム」を実施。アメリカ、イギリスなど世界中からの長期滞在体験者を受け入れた。上記体験プログラム中、佐渡高校の英語部の高校生と協業。	
91	・芝浦工大の「佐渡木匠塾」と協業し、木を使った作品作りを実施。	
92	・業務に必要な資格取得費用の補助（SDGs目標4）	17
93	・健康診断の定期的実施（SDGs目標3）	17
94	・残業時間の削減（SDGs目標8）	2
95	・地域活性化の為に、頑張っている方の講演会を企画	
96	・棚田みらい応援団として田植え、稲刈りに参加	2
97	・古民家再生事業（宿泊施設開業）により、市内の空き家課題解決を促進	
98	・新規事業としてふるさと納税事業を開始。佐渡産品や佐渡旅行の活性化を促進	
99	・消防団協力事業所登録	
100	・質の高いキャリア教育の実践	
101	・建築業界での女性の活躍推進（女性宮大工の輩出）	
102	・トキとの共生についての啓発活動（東京都清瀬市の川まつりへの参加、ICEBA エクスカーションの実施など）	2
103	・島内外の子供たちへの環境教育実施	
104	・障害を抱えている方の雇用	
105	・再雇用制度を活用した知識・技術の継承	
106	・シニア層に向けた特殊詐欺防止の取組み	
107	・佐渡の小学校とインドネシアの小学校を繋ぐオンライン交流会（生物多様性）	
108	・佐渡JOBを利用し新規労働者（島外者）受入体制	
109	・新潟県「新潟健康経営推進企業」の登録	
110	・経済産業省「健康経営優良法人（中小規模法人部門）」の取得	
111	・sadojobインターンシップ受入	
112	・地元学生等を対象にしたプログラミング講座の実施	
113	・女性管理職の積極的登用・候補者の育成	
114	・衣食住で考える教室（リサイクル、リフォーム、料理等）	
115	・公共交通機関としての安全・定時運行（運航）の継続	2
116	・就農希望者のための農業研修生受け入れ	
117	・島内小中学校への食育事業の実施	
118	・社労士との打ち合わせによる、就業体制の見直し	
119	・新卒採用者の研修・訓練の実施	
120	・認知症サポーター講座を全社で受講	
121	・佐渡市・NTTデータと共同で実施している「佐渡島自然共生ラボ」のワークショップを実施	
122	・学校教職員向けの海洋生物の研修会の実施	
123	・小学生向けの海洋生物の観察会の実施	

	124	・小中学生向けの科学イベントへの出展	
	125	・マイクロプラスチック調査イベントの実施	
	126	・能登半島の地震の災害に対して募金活動	
	127	・アートを活用した世代を超えた交流を図り市民参加型の地域づくり、イベントの開催	
	128	・伝統芸能や寺社仏閣を活用した体験コンテンツ造成（文化継承）	
	129	・作品制作など、さまざまな形で空き家の活用	
	130	・次世代を担う子ども達にアート体験してもらい、自分たちの将来を考えてもらうとともに、郷土への理解と愛着を深めてもらうための“学校連携事業”	
	131	・社会問題に対する社内勉強会の実施	
	132	・不法投棄物撤去活動（相川・静平・真野地区）	
経済	133	・佐渡市主催のセミナーや、企業内の研修やオンラインセミナーへの積極的参画	
	134	・島内クリエイターの作品や授産活動による授産品の積極的販売および商品開発	
	135	・佐渡金山世界遺産登録に向けた、小判をイメージしたオリジナル商品製作	
	136	・大佐渡温泉の成分を再現した入浴剤の開発、販売	
	137	・できる限りの島内企業への発注	
	138	・社会福祉協議会へ、職業訓練協力	
	139	・SADO Actの商品販売と売上寄付	
	140	・近隣飲食店への送客、ホテルとの提携による宿泊者への特典（ショッピングカードの配布）	
	141	・近隣飲食店のオリジナルマップ作成と、ショッピングカードの配布およびメニュー写真の掲示	
	142	・建設業の週休二日（4週8休）取得への積極的な取り組み	4
	143	・定期的にノー残業デーを設定し、WLBの充実を図る	12
	144	・冬季中の除雪作業を行い、社員の育成、地域・お客様へのお役立ちの意識向上を図る。	6
	145	・有休取得の推進	21
	146	・ICTの活用による生産性向上	11
	147	・万博弁当への参加（佐渡わかめ採用）	
	148	・地域小規模事業者の経営、金融、相談業務及び指導等の事業継続支援活動の実施	
	149	・ワークライフバランスの充実	7
	150	・加工高当りの廃油量の削減（SDGs目標13）	
	151	・加工高当りのCO2排出量の削減（SDGs目標13）	
	152	・水素エネルギーに関わる受注の取り組み（SDGs目標7）	
	153	・女性の社会進出の進めと、働き方改革	2
	154	・テレワーク、在宅勤務の推進	6
	155	・男性社員、育児休暇の取得の実施	9
	156	・障がい者を積極的に採用している企業の応援として豆腐やお惣菜販売促進協力で社内受け入れや、いかがですか？の声がけをしている	
	157	・健康診断の定期的実施	6
	158	・環境保全の活動を持続化するためのエコツアーづくり	
	159	・資産形成の提案	
	160	・社員研修の一環として佐渡ツアーを実施	
	161	・完全週休二日制の導入	6

	162	・就業規則の作成	
	163	・「新潟県男女共同参画推進（ハッピーパートナー）企業」の登録	
	164	・「イクメン応援プラス」、「子育て応援プラス」の上乗せ認定	
	165	・若者雇用促進法に基づく「ユースエール」認定	
	166	・介護休暇の制度及び手続きの再周知	
	167	・SADO PORT LOUNGEを中心としたテレワーク、ワーケーションの促進	
	168	・島外企業の佐渡進出促進（受け入れ先として）	
	169	・スマート農業の普及	
	170	・安全衛生パトロールによる労働環境の整備	
	171	・社員への資格取得・講習会への参加促進	
	172	・ベビーファスト運動への参画（社内チャイルドシート、ベビー用品購入の割引になる福利厚生を導入）	
	173	・観光客に向けた地産地消を促進する情報発信	